

## ◆ 2004年 第17週 (4/19~4/25) の感染症発生動向

### ■ 全数把握感染症の発生状況

1~4類感染症 : 1件  
5類感染症 : 1件

### ■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ 小豆地区で水痘が流行中

2004年第17週の感染症発生動向調査による報告患者総数は342人で、前週(302人)比113.2%となった。感染性胃腸炎(ウイルス)は横ばいであるが、小豆地区、東讃地区からの報告が増加した。水痘の報告が増加している。特に小豆地区が再び増加し、4週連続で流行警報地区になっている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加している。突発性発しんの報告は増加した。高松地区からの報告が増加している。感染性胃腸炎(細菌)の報告は増加した。高松地区からの報告が増加している。

## ◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	4.3人	4.7人	92.1%	5.3人	6.1人	中讃↘ 小豆↗ 東讃↗
② 水痘	2.3人	1.7人	134.5%	2.5人	1.6人	小豆↗ 東讃→ 高松↗
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.3人	0.8人	161.5%	0.9人	0.4人	小豆↗ 中讃↗ 高松→
④ 突発性発しん	0.8人	0.6人	150.0%	0.6人	0.8人	西讃→ 高松↗ 中讃→
⑤ 感染性胃腸炎(細菌)	0.7人	0.5人	135.3%	0.3人	0.3人	中讃→ 高松↗

## ◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
E.coli 01(EPEC)	1	糞便	4/15	高松市	
C.jejuni	1	糞便	4/15	高松市	
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

## ◆ 定点医療機関からのコメント

- 永井小児科医院(高松市): キャンピロバクター 4名
- 国立病院機構善通寺病院(善通寺市): 病原性大腸菌O-125(ベロ毒素-)

## ◆ 気象通報

第17週の平均気温 : 17.7°C(過去の30年の平均気温 : 15.2°C)  
第17週の平均湿度 : 55.1%

地区別発生状況

Table showing disease incidence by region (今週, 前週, 2週前, 3週前, 過去5週, 過去10年) and by district (高松市, 小豆, 東讃, 中讃, 西讃). Includes a summary row for '合計'.

各地区の流行状況
流行警報地区
流行注意地区

※ 地区別定点数の内訳
高松市 小児科 8 インフルエンザ 13 眼科 1 基幹 1
小豆 小児科 2 インフルエンザ 3 眼科 0 基幹 1
東讃 小児科 6 インフルエンザ 10 眼科 1 基幹 1
中讃 小児科 12 インフルエンザ 18 眼科 0 基幹 1
西讃 小児科 4 インフルエンザ 7 眼科 1 基幹 1

年齢別発生状況(人数)

Table showing age-specific incidence (人数) for various diseases across age groups (-6ヶ月, -12ヶ月, 1歳, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10-14, 15-19, 20-30, 30-39, 40-49, 50-59, 60-69, 70-79, 80-).